

アルジェリア政治・経済月例報告  
(2016年9月)

平成28年10月  
在アルジェリア日本国大使館

1. 内政

● 通常国会開会

4日、セラル首相、ベンサラ国民評議会議長及びウルドゥ・ケリファ国民議会議長等出席の下、2016年～2017年通常国会が開会した。今年3月の憲法改正により、今国会から最低10か月開催されることとなった。2017年予算法の他、国立人権諮問委員会委員の任命のモダリティーを定めた法律、国又は政治における高官リストに関する法律、早期退職廃止法、中小企業発展法や個人情報保護法等の法案が審議される予定である。

● 国際会議センター（C I C）落成

8日、アルジェ西部に位置する Club des Pins にて中国建築工程総公司（C S C E C）により建設された、国際会議センターの落成式が行われた。落成式にはブーテフリカ大統領が出席し、久しぶりに公の前に姿を現しただけでなく、セラル首相や政府高官の他、楊駐アルジェリア中国大使も出席した。今後C I Cでは、9月27日から28日にかけて開催された第15回国際エネルギーフォーラムの会場となったように、国際会議が開催されていく予定である。

2. 外交

● リビア外交

3日から4日にかけて、コブラー国連リビア問題担当特使がアルジェを訪問し、メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣と会談した。共同記者会見にて、コブラー特使は現在のリビアを覆う情勢に懸念を示し、武器の不正売買のみならず、石油生産及び外貨準備高の減少等の経済の更なる悪化やリビア内での分裂による更なる混乱が予想される旨発言した。メサヘル大臣は、リビア対話を阻止する勢力や武器禁輸にも拘わらず武器を輸出する勢力への制裁を呼びかけた。また、メサヘル大臣は、NATOの軍事介入と現在のリビア及び周辺情勢に関連があり、イナメナス事件にも影響を及ぼした旨発言した。

● 暴力的過激主義及びテロに関するワークショップ

6日、アルジェリア政府は、暴力的過激主義及びテロに関するワークショッ

プをアルジェにて開催した。冒頭、メサヘル・マグレブ・A U・アラブ連盟大臣は、暴力的過激主義及び過激化に有効に対抗するための法治国家、人権及び民主主義の重要性を強調し、世界レベルでのテロとの闘いにおいては、介入主義政策はテロリストの好都合な混乱を生み出す旨述べた。

#### ● 第17回非同盟運動諸国会合

17日、ウルドゥ・ケリファ国民議会議長は、ブーテフリカ大統領個人代表としてラマムラ外相同行の下、ベネズエラにて開催された第17回非同盟運動諸国会合に参加した。ウルドゥ・ケリファ議長は、暗黒の10年を経たアルジェリアにおける治安、国民和解及び対話の経験は、暴力的過激主義等の被害を受けている他国にも適用されうる旨述べた。

#### ● ラマムラ外相の第71回国連総会出席

ラマムラ外相は、第71回国連総会に出席し、22日、一般討論演説を行った。国際社会はかつていない課題に直面しており、国際社会のコンセンサスを集める機構として、国連、特に安全保障理事会の再活性化の方法についての議論の重要性を喚起する他、パレスチナや西サハラに関しては、パレスチナ国民の権利及び独立国家建設の承認及び民族自決権に従った解決を主張した。また、国連総会のマージンでマリ大統領、ニジェール大統領、フランス外相及びガーナ外相等と会談を行った。

#### ● 国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合の開催

27日から28日にかけて、アルジェにて国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合が開催された。世界53か国のエネルギー産出国及び消費国から閣僚級を含む代表が出席したほか、国際エネルギー機関（IEA）、石油輸出国機構（OPEC）、エネルギー憲章（Energy Charter）、ガス輸出国フォーラム（GCEF）などの15の主要なエネルギー関係国際機関の事務局長等、さらに38の企業の代表者など合計約900名が参加した。今次会合では、「変わり行く世界のエネルギー情勢：エネルギー対話の意義を主なテーマに、①石油市場②天然ガス③再生可能エネルギーと省エネルギー④エネルギー・ガバナンスに関する各プレナリーセッション、また、⑤持続可能なエネルギー・アクセス⑥エネルギー安全保障についての技術の役割に関する各ラウンドテーブルにて、それらの現状と見通し並びにその課題等について議論された。

#### ● OPEC臨時総会の開催

28日、国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合のマージンにてOP

EC臨時総会が開催され、OPEC全体としての生産を日量3,250~3,300万バレルとする減産に合意した他、OPEC加盟国及び非加盟国の産油国とのハイレベルの協議を行う枠組みを立ち上げるため、高級レベル委員会の設置が決定された。この合意に際し、ファーレフ・サウジアラビア・エネルギー・産業鉱物資源相は、イランの最高水準の生産を認める旨発言し、また、ザンギャネ・イラン石油相は、OPECは想定外の結束ができた旨発言した。

### 3. 治安

#### ● アフマディー教団

報道によれば、9月30日から10月1日にかけて、東部スキクダ県においてイスラム分派アフマディー教団関係者20名が検挙された。治安機関は情報を得て、同県中部サラール・ブシャール地区で不審者が出入りする一軒家を検索したところ、アフマディー教団の信仰、活動、入団要領等を紹介するチラシや内容に変更を加えたコーランの写しを発見し、同所の住人を逮捕した。同人の取調べに基づき他の数地区でも捜索が行われ、さらに19名が逮捕された。治安機関はアルジェリアにおける同教団の中心人物と本拠地を特定すべく、20名を取り調べている。アフマディー教団は1889年インド人ミルザ・グラムが起こしたイスラム分派であり、東南アジア、西アフリカなど170国に数百万人の信者を数えており、教団本部はロンドンに置かれ信者の獲得に努めている。ムハンマドは最後の預言者ではなく、別の預言者の到来を待つというのが同教団の信仰の基本である。なお、本年6月半ばにも中部ブリダ県にて無許可で施設の建設を企図していた同教団のグループが摘発された旨報道があった。

### 4. 経済

#### ● セラル首相の外貨準備高に関する発言

先日発表されたアルジェリア中央銀行の報告書によると、2015年末時点での外貨準備高は1,441億ドルであったことが確定した。2014年末時点で1,789億ドルであった外貨準備高は、1年で348億ドルも減少した。この報告を受けて、サイダ県を視察中のセラル首相は、外貨準備高は2016年6月末時点で1,369億ドルであったことに言及しつつ、2019年末までには1,000億ドルを切ると警鐘を促し、アルジェリア政府は現在の水準を維持するための輸入制限策を今後も継続していくと述べた。

#### ● 2017年予算法案

現在審議中の2017年予算法案では、助成金の削減や、ガソリン税の8%から14%の増税等、各種増税案が盛り込まれている。また、同法案には投資

促進策も盛り込まれる予定であり、中でも外資系銀行に対する51/49%の外資規制の免除が挙げられる。同法案では、当地で投資を行う外資系銀行は、最大66%の資本を持つことができるとされている。同案は、今後国家投資委員会（CNI）に提出され、審議される予定。

● 2016年の財政赤字

財務省の報告によると、2016年6月末時点での財政赤字は1兆7,700億アルジェリアン・ディナール（DA）に達しており、既に2016年全体の赤字試算の70%に達している（2016年予算法では2兆4,520億ドル）。

● ベライブ商務大臣の中古車輸入に関する発言

19日、独立系エル・ムジャヒド紙主催のフォーラムがアルジェで開催された。同フォーラムに参加したベライブ商務大臣は、数年前より政府が禁止している中古車の輸入を、2017年予算法の枠組で再開すると発表した。

5. 我が国との関係

● 藤原駐アルジェリア日本国大使とブーテルファ・エネルギー大臣の会談

15日、ブーテルファ・エネルギー大臣は、藤原駐アルジェリア日本国大使の表敬を受けた。会談では、エネルギー分野における日・アルジェリアの二国間関係の強化について話し合いが行われた。同会談中、藤原大使は、26日から当地開催予定の国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に関し、右フォーラムに日本から閣僚級が参加することを述べた上で、ブーテルファ大臣に対し、本年11月に日本で開催予定の第27回エネルギー憲章会議及びLNG産消会議への参加を呼びかけた。

● 国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合への高木経済産業副大臣の出席

高木経済産業副大臣が27日から28日にかけて開催された国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に参加するため、アルジェリアを訪問した。この機会を捉え、セラル首相を表敬した他、ブーテルファ・エネルギー大臣との間で日本・アルジェリアの経済関係強化につき議論した。

<アルジェリア要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
9月2日	イラン	ブーテルファ・エネルギー	OPEC非公式会

		一大臣	合に向けた訪問
9月5日	カタール	ブーテルファ・エネルギー大臣	アル・サダ工業・エネルギー大臣と会談等
9月8日	ロシア	ブーテルファ・エネルギー大臣	ノヴァク・エネルギー大臣と会談等
9月8日	エジプト	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣	第146回アラブ連盟通常会合に出席
9月9日	サウジアラビア	ブーテルファ・エネルギー大臣	アル・ファエ・エネルギー・工業・鉱物資源大臣と会談等
9月17日	ベネズエラ	ウルドゥ・ヘリファ国民議会議長、ララムラ外務大臣	第17回非同盟諸国首脳会議に出席
9月19日	フランス	ベンサラ国民評議会議長	第1回仏アルジェリア議会協力フォーラムに出席
9月19日	中国	ヌーリ国土整備・観光・手工業大臣	第1回国際文化展覧会に出席
9月21日	アメリカ	ララムラ外務大臣、メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣、ブシュアレブ産業・鉱業大臣	第71回国連総会、第2回米アフリカ・ビジネスフォーラムに出席

<外国要人のアルジェリア訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
9月3日	国連	コブラー・リビア問題担当特使	メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣と会談等
9月7日	アメリカ	マリノフスキー国務次官補（民主主義・人権。労働担当）	暴力的過激主義及びテロに関するワークショップに出席
9月7日	フランス	ガルニエUCLAT（テ	ハメル警察庁長官

		ロリズム防止組織) 代表	と会談等
9月10日	リビア	ミイティグ第1副大統領	セラル首相、メサヘル・マグレブ・AU・アラブ連盟大臣と会談等
9月18日	OPEC	バキンド事務総長	セラル首相、ブーテルファ・エネルギー大臣と会談等
9月25日	日本	高木経済産業副大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月25日	レソト	レトソア司法・憲法・人権大臣	セラル首相、ルー法務・国璽大臣と会談等
9月26日	チュニジア	ジャルール教育大臣	ベンヘブリド国民教育大臣と会談等
9月26日	ポーランド	クルティカ・エネルギー大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席、ブシュアレブ産業・鉱業大臣と会談等
9月27日	ロシア	ノヴァク・エネルギー大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	オーストラリア	オーウェン・ジョーンズ外務・貿易省書記官補	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	オーストリア	ペンカー科学・研究・経済省エネルギー局長	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	アンゴラ	ボテーリョ・デ・ヴァスコンセロス石油大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	アルゼンチン	ポピク・エネルギー・鉱業省次官	国際エネルギーフォーラム第15回

			閣僚級会合に出席
9月27日	バーレーン	アル・シャヤン・エネルギー省次官	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	バングラデッシュ	イスラムUNESCO大使	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	カナダ	ラボンテ・天然資源省次官	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	エクアドル	ロング外務大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	エジプト	エル・モラ石油・鉱物資源大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	ガボン	ングブー炭化水素資源大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	ドイツ	ベックマイヤー経済・エネルギー省次官	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	インドネシア	ウィラトマジャ・エネルギー・鉱物資源省石油・天然ガス局長	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	イラン	ザンゲネフ石油大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	イラク	アル・ルイエビ石油大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	イタリア	カレンダ経済開発大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	クウェート	アル・サレフ財務・石油大臣	国際エネルギーフォーラム第15回

			閣僚級会合に出席
9月27日	モーリタニア	アブデル・ヴェタフ石油・エネルギー・鉱業大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	マレーシア	ダフラン首相府大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	メキシコ	フローレス・キロガ・エネルギー省次官	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	オランダ	カンフ経済大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	ナイジェリア	イベ・カチクウ石油資源大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	ノルウェー	リエン石油・エネルギー大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	カタール	アル・サダ・エネルギー・工業大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	サウジアラビア	アル・ファリフ・エネルギー・工業・鉱物資源大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	スーダン	アワド・ムサ石油・天然ガス大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	タンザニア	ムホンゴ・エネルギー・鉱物資源大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	チュニジア	シェイクルフ・エネルギー・鉱業・再生可能エネルギー大臣	国際エネルギーフォーラム第15回閣僚級会合に出席
9月27日	アラブ首長国連邦	アル・マズルエイ・エネルギー大臣	国際エネルギーフォーラム第15回



			閣僚級会合に出席
9月27日	ベネズエラ	デル・ピノ石油大臣	国際エネルギーフォーラム第15回 閣僚級会合に出席
9月27日	中国	ヌル・ベクリ能源局局長	国際エネルギーフォーラム第15回 閣僚級会合に出席

(了)